

活動状況表

四国支部（香川県）

1. テーマ種別	環境学習
2. タイトル	財田川の生き物と水質について
3. 日時	平成 23 年 10 月 5 日
4. 場所	三豊市立下高瀬小学校
5. 協会担当部門	建設コンサルタンツ協会 四国支部（香川県）
6. 概要	小学生を対象に香川用水について学習するとともに、香川用水の近傍を流れる財田川に生息する動植物および河川水質に関する環境学習を実施した。
7. 報告	<p>三豊市立下高瀬小学校 4 年生（約 40 人）を対象に、香川用水の関連施設の見学をとおして香川用水の役割と水の大切さを学習するとともに、財田川に生息する動植物および河川水質に関する環境学習を実施した。</p> <p>香川用水は、高知県の「早明浦ダム」によって蓄えられた吉野川の水を、徳島県の「池田ダム」を通じて、香川県に導水する多目的水路である。</p> <p>吉野川で取り入れた水が阿讃トンネルを通り、香川県に入って最初に地表に顔を出すところが「東西分水工（香川用水記念公園として整備）」であり、水道用水の安定供給のために一時的に貯留させる施設が香川用水調整池（別名：宝山湖）である。</p> <p>池田ダム、東西分水工（香川用水記念公園）および香川用水調整池を見学することにより、香川用水の役割と仕組みと水の大切さを学習した。</p> <p>また、香川用水の近傍を流れる財田川に生息する動植物について説明を行い、河川環境の多様性について学習した。</p> <p>さらに、財田川の水質について小学生自らが試験（COD，PH）を実施し、川へ流れ込む生活排水の影響などを話し合い、環境保全について学習した。</p> <p>香川県は水不足に悩まされることが多く、水の大切さを改めて考えるとともに、家庭からの排水等によって水質が変化するため、そこに住む動植物や水を利用する我々にとって環境を守るという意識が重要であることを学んでいただいた。</p>
資料	写真



池田ダムを展望所から見学



池田ダムの役割について学習



香川用水記念公園にて香川用水の役割について学習



香川用水記念公園を見学



香川用水調整池を見学



香川用水調整池の役割について学習



河川の役割について説明



財田川の生き物について説明  
※あいにくの雨のため、体育館の中で実施



財田川の水質試験

※財田川の水、財田川の水に洗剤を混ぜたもの、財田川の水に醤油を混ぜたもの、雨水などを準備



試験方法の説明



試験結果がどうなるか予測・考察



小学生の試験の様子



試験結果の確認の様子



試験の結果について考察・発表